

災害（地震）対応マニュアル

学 生 用



相山女学園大学

はじめに

このマニュアルは、震度5弱以上の地震を想定してつくられています。

震度5弱以上の地震が発生したとき、あなたが身を守り、発生後数時間の混乱を乗り越えるまでの対応指標となるものです。

気象庁の震度階級は「震度0」「震度1」「震度2」「震度3」「震度4」「震度5弱」「震度5強」「震度6弱」「震度6強」「震度7」の10階級となっています。

震度とゆれの状況

0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7
【震度0】 人は揺れを感じない。	【震度1】 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	【震度2】 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。	【震度3】 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。	【震度4】 ● ほとんどの人が驚く。 ● 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。	【震度5弱】 ● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	【震度5強】 ● 物につかまらないうちで歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。	【震度6弱】 ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。	【震度6強】 ● はわなないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。	【震度7】 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。

この表は、ある震度が観測された時に、その周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。
詳しい解説は以下の気象庁ホームページに掲載しています。
気象庁震度階級関連解説表 <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>

出典：気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/>)

大学の建物は震度5弱程度の地震で大きな被害を受けることはありませんが、交通機関・電気・ガス・水道などのインフラが被害を受けることで、通常の学生生活がおくれなくなる可能性があります。

まずは、

●自分の身は自分で守ることを心がけましょう。

●非常に備え、飲料用水と非常食そして履きなれた歩きやすい靴を自分のロッカーに入れておきましょう。

地震発生時

①身の安全を確保しましょう

- 机の下に身を隠してください。
- バッグ・衣類などで頭を覆ってください。
- テレビ・照明器具・自販機・ガラス窓・ブロック塀などから離れてください。
- ガラス・蛍光灯など落下物に注意してください。
- ドア付近の人はドアを開け避難口を確保してください。
- 火を使っているときは火を消してください。
- 薬品などに注意してください。
- 靴を脱がないでください。

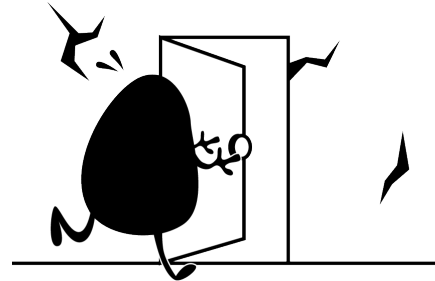
グラッときたら まず身の安全

大きな揺れを感じたら、**まず身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子をみてください。**



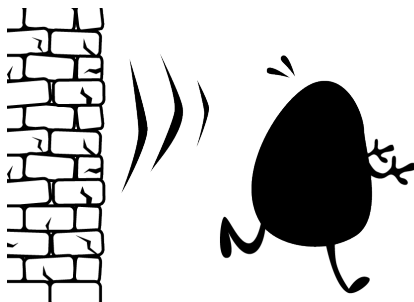
窓やドアを開け 出口を確保

大きな揺れがおさまったときに避難できるよう**出口を確保してください。**



ブロック塀やガラス窓には近寄らない

屋外で揺れを感じたら、**ブロック塀やガラス窓から離れてください。**



避難するとき足下に注意

屋内で転倒・落下した机・蛍光灯やガラスの破片などに**注意してください。**



地震発生直後

《大学にいる場合》

本学は緊急地震速報システムを導入しており、推定震度5弱以上の地震発生時に放送設備と連動し、学内に自動的に緊急放送が流れます。

また、各学部「緊急警報放送受信機」を設置しています。震度5弱以上と予測された大規模地震の警戒警報等を受信し、いち早く地震を告知し、その後は、安全に避難できるよう学内放送により誘導します。

①学内放送と教職員の指示に従いましょう

- 指示に従い安全な場所に避難してください。
- 教職員が避難者の名前を確認するので協力してください。
- 逃げ遅れた人がいる場合は、教職員にすぐ連絡してください。
- 負傷者の応急手当に協力してください。
- 初期消火に協力してください。
- 帰宅するときは教職員に届け出てください。

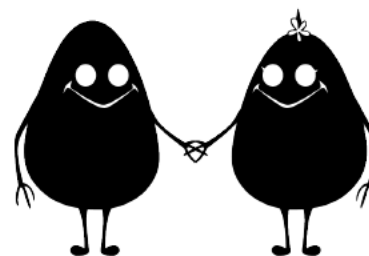
②大学が指定する避難場所で待機しましょう

- 大学ではあらかじめ以下の場所を避難場所としていますが、状況によっては、より安全な場所に避難してください。

キャンパス	一時避難場所	広域避難場所
星が丘キャンパス	生活科学部棟前プラザ 現代マネジメント学部玄関前 クリプトメリア館前 キャンパスヤード (※P6 地図のとおりです。)	菊里高校グラウンド
日進キャンパス	多目的グラウンド	多目的グラウンド
学生寮	西一社中央公園	千種高校グラウンド

③協力し合って、救出・救護にあたりましょう

倒壊建物や転倒書棚などの下敷きになった人があれば、教職員が駆け付けるまでの間、近隣皆さんが協力して応急的に救出や救護にあたりましょう。



*帰宅困難者への対応

- 帰宅が困難となった場合は、教職員の指示に従い、安全な建物内に避難してください。
- 大学では、非常食等(パン、ライス、缶詰、クラッカー、飲料水等)を備蓄していますので、帰宅困難者に提供することができます。

《大学以外にいる場合》

①自宅(実家)にいる場合は、安全な場所に避難しましょう

- 大学に何らかの方法で速やかに安否を連絡してください。
連絡時には、学年、学部・学科、学籍番号、氏名を教えてください。

②マンション等にいる場合は、親など家族に所在を知らせ、安全な場所に避難しましょう

- 大学に何らかの方法で速やかに安否を連絡してください。
連絡時には、学年、学部・学科、学籍番号、氏名を教えてください。

- 災害伝言ダイヤル「171」を利用することもできます。

③登校・下校途中の場合は、直ちに帰宅するなど適切な行動を取りましょう

- 親など家族に居場所を知らせ、安全な場所に避難してください。
- 災害伝言ダイヤル「171」を利用することもできます。
- 帰宅又は安全な場所に避難したら大学に何らかの方法で安否を連絡してください。
連絡時には、学年、学部・学科、学籍番号、氏名を教えてください。

南海トラフ地震に関する情報(臨時)の発表

①在宅中に南海トラフ地震に関する情報(臨時)が発表された場合は、大学は休講となります

- 授業再開など、その後の対応はS*mapのジャーナルや災害伝言ダイヤルで案内しますので、情報に注意してください。

②在校中に南海トラフ地震に関する情報(臨時)が発表された場合は、教職員の指示に従い安

全な場所に避難する、速やかに帰宅するなど適切な行動をとりましょう

- 教職員が避難者の名前を確認する場合には協力してください。

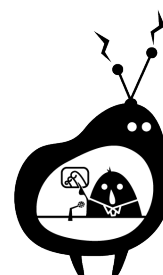
③登校・下校中の場合は、直ちに帰宅するなど、適切な行動をとりましょう

④自宅(実家)にいる場合は、安全な場所に避難しましょう

⑤マンション等にいる場合は親など家族に知らせ、安全な場所に避難しましょう

⑥正しい情報を得て、適切な行動をとりましょう

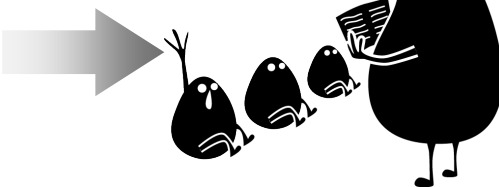
- テレビ・ラジオ・防災無線放送等公共機関からの正確な情報を得るようにしましょう。



安否の確認・連絡

《大学にいる場合》

①教職員が行う避難者の名前確認に協力してください



《大学以外にいる場合》

①地震発生後、以下の方法で安否を知らせてください

- S*map のアンケート機能を利用して報告
インターネットが使用可能な場合、大学のホームページまたは S*map で安否報告のフォームを用意します。これを利用して大学に安否を報告してください。
- 電話を利用して報告
災害後は、つながらない場合が多くなりますので注意してください。
※ 連絡先 : 星が丘キャンパス 052-781-1186
日進キャンパス 0561-74-1186
- 災害用伝言ダイヤルを利用して報告
自宅が被災地に指定され、災害用伝言ダイヤルが開設された場合には、大学からも安否確認ができるよう、次の方法で伝言を録音してください。
※ 利用できる電話は、一般加入電話、公衆電話、ひかり電話、携帯電話、PHS です。



171 → 1 (録音) → 自宅電話番号を市外局番からダイヤル

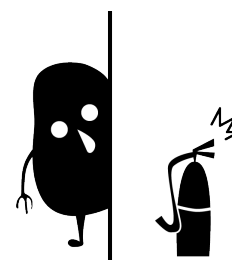
□□□ - □□□ - □□□□ → メッセージ

日ごろからの心構え

①災害時に冷静な判断ができるよう、普段からあらゆる場面を想定しておきましょう

②避難路・避難場所・避難具・消火器・AEDを確認しておきましょう

- 教室、図書館、大学会館、クラブ活動中、通学途中、などで。



③帰宅経路を確認しておきましょう

- 南海トラフ地震に関する情報（臨時）が発表された場合や大地震発生の場合、公共交通機関は運転中止となる場合があります。概ね、大学から10km以内の場合は、自宅や家族との集合場所までの経路や、経路途中のコンビニ、トイレの場所等を確認しておいてください。

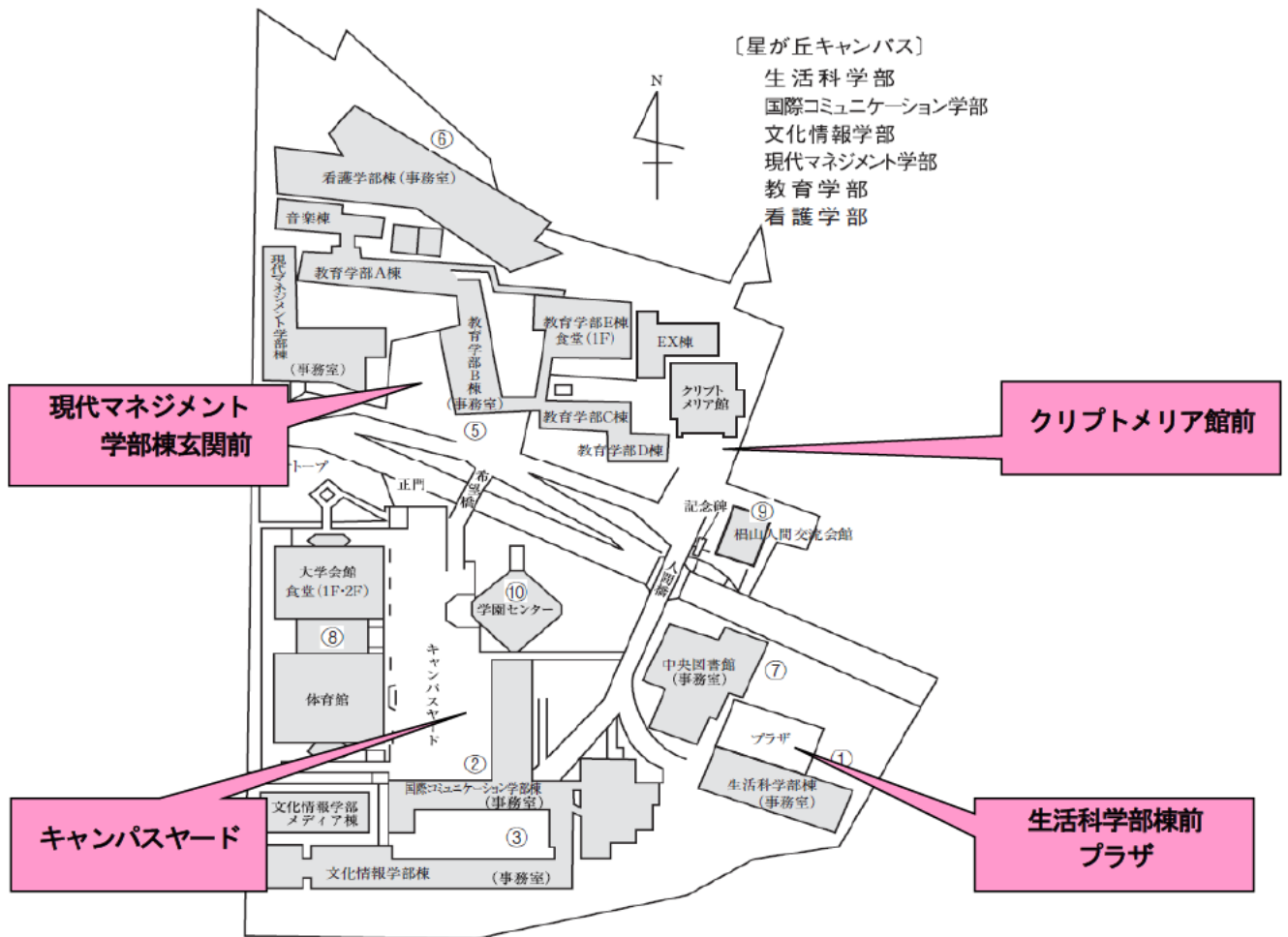
④自宅(実家)への連絡方法や家族との集合場所を確認しておきましょう

- 携帯電話、PC、災害用伝言ダイヤルなど、確認しておいてください。

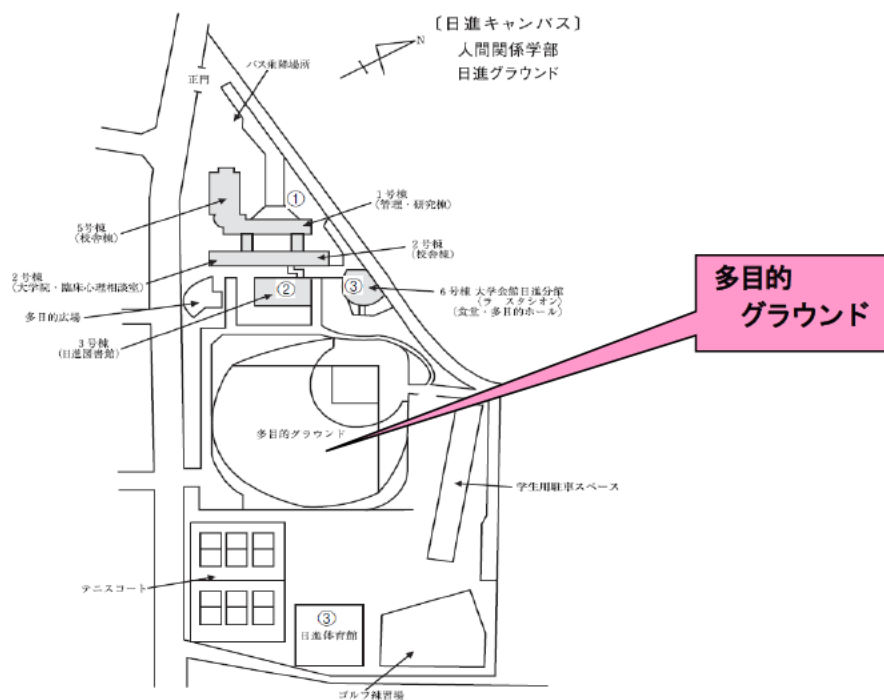


地図(一時避難場所)

1. 星が丘キャンパス



2. 日進キャンパス



椋山女学園大学から概ね10kmの範囲



Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal rows. Each row is defined by a dashed top line, a solid middle line, and a dashed bottom line, providing a guide for letter height and placement.

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal rows. Each row is defined by a dashed top line, a solid middle line, and a dashed bottom line, providing a guide for letter height and placement.

「災害（地震）対応マニュアル（学生用）」
Ver. 20190331

発 行 日 2021 年 4 月 1 日

編集発行 相山女学園大学 学務部
名古屋市千種区星が丘元町 17 番 3 号
TEL 052-781-1186（代表）

イラストデザイン 岡 来夢